

みんなとともに笑顔いっぱい — 「学びあい」「認めあい」「高めあい」 —



みんなとともに



本県でもオミクロン株による感染が急拡大しています。「市長メッセージNo.44」では、「①不織布マスク等の着用などの基本的感染対策の徹底」「②早めの医療機関の受診」「③マスクなし会話の厳禁」「④混雑した場所への外出の控え」「⑤感染拡大地域への不要不急の移動の控え」「⑥ワクチン接種の依頼」に触れています。本校でも「巣ごもり宣言」の発出を含め、状況を見ながら対応していきます。



よいスタートを切ることができました。— 始業式での児童発表 —

今回の担当は、4年生と6年生です。「2つあります」と言ってから「1つ目は」「2つ目は」という話し方には、「意見文」での勉強が活かされていると感じました。とても分かりやすい、聞きやすい発表でした。

【4年 菅野倅太郎】

ぼくの冬休みの反省は、2つあります。

1つ目は、冬休みの計画についてです。ぼくは、冬休みの勉強の計画を全く立てていなかったの、宿題をギリギリまでやることになってしまいました。だから、これからは、計画を立てて、じゅうじつした休みにしたいと思います。

2つ目は、運動についてです。せっくなわとびを持ち帰ってもまったく運動をしませんでした。けれど、雪がふれば外で遊びました。ですが、家の中でだらだらする日が多かったので、運動をもっとするべきだと思いました。

次に、3学期のめあてです。こちらも2つあります。

1つ目は、わすれ物をへらすことです。ぼくは、よくわすれ物をしてしまうので、3学期はランドセルの中身や持ち物をよくかかんにして、わすれ物をへらしたいです。

2つ目は、本をたくさん読むことです。そして、5年生にむけて、たくさん知しきを身につけたいです。

これで、ぼくの冬休みの反省と3学期のめあての発表を終わります。

【6年 丹治 奈南】

私の冬休みの反省は、2つあります。

まず1つ目は、あまり運動をしなかったことです。冬休み中は、なわとびなどをして体力をつけようと思ったのですが、外が寒いという理由でできない日が多い日があり、学校に行っていないため気がゆるんで出来ずに終わってしまうのだと反省しています。

次に2つ目は、夜ふかしをしてしまった日が多い日があったことです。冬休みは、年末年始という特別な日があり、気を付けようと思っていたのですが、つい夜ふかしをしてしまった日があり、朝早く起きることが出来なかったこともあったので反省しています。

私はこの2つの反省を次の年の教訓にしたいと思います。

次に3学期のめあてです。私の3学期のめあては2つあります。

まず1つ目は、勉強に集中して取り組むことです。私は4月から中学生になります。中学生に向けて、6年間勉強したことをきちんと復習するために、毎日の授業を集中して取り組み、家に帰ってからの自主学習の内容が頭に入りやすいようにするなど、勉強したことをしっかり身に付ける工夫をし、中学校では小学校以上に勉強に取り組めるようにしたいと思っています。

次に2つ目は、読書をたくさんすることです。母に、

「本はできるだけ読みなさい。本は心も豊かにするだけではなくて学ぶことがたくさんあるよ。」と言われていたこともあり、また、本を読むと習っていない漢字も読めるようになったり、人物が思っていることを読み取ったり、とても勉強になるので読書をたくさんしようと思いました。

この2つのめあてを中心に、中学校に向けて小学校最後の3学期もがんばろうと思います。

【校長のつぶやき】 その104 「自然体」

「校長のつぶやき その89」では「風の時代」と題して、アーティストの「藤井 風」のことを書いた。その反響は、一人の男の子からあった。「ぼくも好きです。校長先生はどの曲が好きですか。ぼくは〇〇が好きです。」と。小学生にもファンがいて、うれしかった。

さて、その「藤井 風」が、「紅白歌合戦」に出場した。自宅からの映像ということで始まったが、実際には会場に来ていて、サプライズでの登場となった。「いつものように」ピアノを弾きながら歌を歌い、「いつものように」岡山弁で話をした。「紅白歌合戦」という緊張をする場面でも、「自然体」でそこにいるように感じ、うらやましくもあった。(ちなみに、スリッパを履いていたが、値段は3万円という情報である。これは胡蝶か!?)